

## 平成24年度 決算報告書

国立大学法人電気通信大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金（注11）	5,726	5,189	△ 537	（注1）
施設整備費補助金	485	1,080	595	（注2）
補助金等収入	99	330	231	（注3）
国立大学財務・経営センター施設費交付金	30	30	0	
自己収入	2,942	3,012	70	
授業料，入学料及び検定料収入	2,781	2,810	29	
雑収入	161	202	41	（注4）
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,124	1,572	448	（注5）
引当金取崩	-	2	2	（注6）
目的積立金取崩	82	82	0	
計	10,488	11,297	809	
支出				
業務費	8,750	8,282	△ 468	
教育研究経費	8,750	8,282	△ 468	（注7）
施設整備費	515	1,110	595	（注8）
補助金等	99	330	231	（注9）
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,124	1,572	448	（注10）
計	10,488	11,294	806	
収入－支出	0	3	3	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、学内プロジェクト等により予算を繰り越したことや、国家公務員と同等の給与削減を実施したことにより、予算額に比して決算額が537百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成24年度国立大学法人施設整備費補助事業（補正）の決定により予算額に比して決算額が595百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が231百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として特許関連収入等の増加により予算額に比して決算額が41百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究の獲得に努めたため、448百万円多額となっています。なお、産学連携等研究収入の決算額については、前年度繰越額77百万円、寄附金収入等の決算額については、前年度繰越額11百万円を含みます。
- (注6) 引当金取崩については、前期に計上した賞与引当金を充てたことにより、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注7) (注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が468百万円少額となっています。
- (注8) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が595百万円多額となっています。
- (注9) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が231百万円多額となっています。
- (注10) (注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額は448百万円多額となっています。当年度に支出した産学連携等研究経費の前年度からの繰越額は77百万円、寄附金事業費等の前年度からの繰越額は11百万円です。

## ○その他

- (注11) 運営費交付金収入には、東日本大震災復興特別会計により措置された東日本大震災による被災学生に係る授業料等免除事業(3百万円)が含まれています。